

令和5年度 第2回仙台市感染症対策協議会

1. 開催日時 令和6年2月22日(木) ※ 書面開催

2. 委員(8名 50音順敬称略)

委員	青柳 哲史	東北大学大学院医学系研究科 感染病態学分野 教授(総合感染症科科长)
委員	安藤 健二郎	一般社団法人 仙台市医師会 会長
委員	遠藤 史郎	東北医科薬科大学医学部感染症学教室 教授(感染症内科科長・感染制御部部長)
委員	男澤 貴子	公益社団法人 仙台市薬剤師会 常務理事
委員	狩野 クラ子	公益社団法人 宮城県看護協会 専務理事
委員	八田 益充	仙台市立病院 診療部感染症内科科部長 感染対策室室長
委員	花岡 弘二	一般社団法人 仙台歯科医師会 常務理事
委員	大和 一美	一般社団法人 仙台市医師会 理事

3. 内容

1) 議事

仙台市感染症予防計画 (最終案)

2) 報告事項

令和6年度仙台市感染症対策協議会における協議事項 (予定)

4. 議事及び報告事項に対するご意見

1) 議事 仙台市感染症予防計画 (最終案)

〈意見〉	
狩野委員	<p>①資料4のP11「7予防接種」この項目は、第3章第1に項目を追加して記載した方がスムーズに入ってくる。P12(5)として記載されている内容を、「7予防接種」の内容に変更し、(5)の内容は、「2感染症発生動向調査」と同レベルに格上げ付番し、より丁寧に記載される項目だと思います。</p> <p>②第3章の前文として、感染予防の三原則に関する内容を記載していただけると、一般の皆様にもわかりやすい計画になると思います。</p>
〈回答〉	
健康福祉局 感染症対策室	<p>国基本指針や宮城県感染症予防計画との整合を踏まえ、現在の記載とさせて頂いておりますことから、頂いたご意見を参考に、今後の改定において、宮城県等関係機関との調整を図らせて頂ければと存じます。</p>

〈意見〉	
遠藤委員	基本的には意見なしですが、資料1のパブリックコメントのNo. 7及び13のご意見等に関しては、まさにその通りと思います。このあたりを具体化していくことが重要と思います。
男澤委員	パブリックコメントで多岐にわたる意見が貴重と感じました。 学校に通う子供達から高齢者まで、教育現場、または自治会、町内会の回覧板等を利用し市民一人一人に行きわたる感染予防の周知に年を通して情報提供が必要。

2) 報告事項 令和6年度仙台市感染症対策協議会における協議事項（予定）

〈意見〉	
男澤委員	資料5の新興感染症発生に備えた体制の整備に関して、日ごろからこのような行政と関係団体の連携強化をしていき、感染予防や感染後の重症化を防げるように機能ができると良いと思う。